

使用教科書：【歴史分野】帝国書院『中学生の歴史—日本の歩みと世界の動き』  
 【公民分野】教育出版『中学社会 公民 ともに生きる』

使用副教材：浜島書店「つながる歴史」、明治図書「整理と対策 社会」東京法令出版「ビジュアル公民2026」

教科の学習目標：

- ① 具体的な歴史的事象の学習を通して歴史に対する興味や関心を高め、様々な資料を活用して物事を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに自らの考えを適切に表現する能力と態度を育てる。
- ② 自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識させ、民主主義に関する理解を深めるとともに、現代社会についての見方や考え方の基礎を養うとともに、社会の諸問題に着目させ、自ら考えようとする態度を育てる。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帝国主義と日本</li> <li>・ 第一次世界大戦と日本の行方【ICT活用】</li> <li>・ 第二次世界大戦と敗戦【ICT活用】</li> <li>・ 現在につづく日本と世界</li> <li>・ 私たちの暮らしと現代社会【ICT活用】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明治から第一次世界大戦までの日本の政治・軍事の動きについて関心を高めて考察し、理解を深める。</li> <li>・ 第二次世界大戦の展開と日本の動向、戦時下の国民生活について考察し、理解を深める。</li> <li>・ 戦後の日本の国際関係、経済発展について現代社会における日本のあり方について考える。</li> <li>・ 日本の現代社会の問題についての見方や考え方の基礎を身に付け、日本がどのように問題に向かい合っていくかを考える。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人を尊重する日本国憲法【ICT活用】</li> <li>・ 私たちの暮らしと民主政治【ICT活用】</li> <li>・ 私たちの暮らしと経済【ICT活用】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人の尊重の考え方や法の意義について、基本的人権や日本国憲法の役割を中心に追求する。・民主政治の原則について理解を深め、それによる日本の政治の仕組みを理解する。</li> <li>・ 経済の循環とその性質について理解を深める。資本主義の日本の中で国家の果たす役割とその仕組みについて理解する。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安心して豊かに暮らせる現代社会【ICT活用】</li> <li>・ 国際社会に生きる私たち【ICT活用】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界平和の実現のために必要な制度、考え方について理解を深め、現代の国際情勢を考察する。</li> <li>・ 地球全体での環境や経済問題について考え、広い視野に立ち個人の果たす役割について考える。</li> </ul>

評価の観点・方法 以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点（全体に対する割合）	観点の趣旨	評価資料
観点1（34%） 知識・技能	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	ノート 定期テスト
観点2（33%） 思考・判断・表現	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関係を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	定期テスト ワークシート 振り返りシート レポート
観点3（33%） 主体的に学習に取り組む態度	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。	授業の様子 単元の問いシート 振り返りシート